

答申書（案）について

令和 5 年 9 月 2 2 日

川西市長 越 田 謙 治 郎 様

川西市廃棄物減量等推進審議会

会 長 花 田 眞 理 子

答 申 書

川西市廃棄物減量等推進審議会条例第 2 条の規定により、令和 4 年 6 月 7 日付で諮問のありました、川西市一般廃棄物処理基本計画の策定について、本審議会を 9 回開催し慎重に審議を重ねた結果、下記のとおり答申いたします。

記

本計画の基本理念は、「ともに取り組み 目指そう 持続可能な循環型社会」とし、「ごみにする？資源にする？それは結局あなた次第～今日から1人1日マイナス91g～」のスローガンを掲げ、目標達成に向け、5つの柱となる基本方針を立てた。

【基本方針】

1. 2R（ごみの発生抑制、再使用）の徹底
2. 効果的な再生利用の推進
3. 資源循環と環境に配慮した収集処理の推進
4. 市民・事業者・行政のパートナーシップによる取り組み
5. 安全で安定した廃棄物処理体制の構築

これらの基本方針のもと、更なるごみの減量化とリサイクルの推進を拡充するため、市民・事業者・行政の三者が力を合わせ、環境負荷が低減されるまちを目指し、目標達成に向けた45項目の具体的施策への取り組みはもとより、次の5つの重点施策については、着実に取り組んでいただくことを期待します。

重点施策 1. プラスチック製容器包装の分別の促進

レジ袋を含むプラスチック製容器包装の使用削減、及び正しい分別方法について啓発を強化すること。

重点施策 2. 新規リサイクル品目（製品プラスチック等）分別、リサイクル手法の検討

「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」に沿った再生可能（リニューアブル）な資源への取り組みを、国崎クリーンセンターや近隣自治体と協議・連携を図ること。

重点施策 3. 近隣自治体との協調と連携

災害発生時や、緊急事態の際、近隣自治体との収集体制等の連携体制を整備すること。

重点施策 4. 災害廃棄物の迅速な処理に向けた対策

災害廃棄物処理計画に沿った実施計画を策定し、災害発生時には迅速に対応すること。

重点施策 5. ごみの有料化の実施

CO₂削減を目的とした指定ごみ袋制の導入、及びごみの発生抑制（リデュース）を最優先とした有料化の実施について、検討を進めること。

合わせて有料化に伴い得られる財源は、市民サービス向上施策につなげていくこと。

以上

別添：「川西市一般廃棄物処理基本計画（素案）」

川西市廃棄物減量等推進審議会 委員名簿

会 長 花 田 眞理子

副会長 千 葉 知 世

委 員 南 野 繁 夫

委 員 岡 田 須美子

委 員 榎 本 俊 範

委 員 山 脇 健 司

委 員 木 村 茂

委 員 林 努

委 員 佐 藤 恵 美

委 員 大 田 正

委 員 金 子 愛

委 員 堀 伸 介

計 12名